



宇津峰 2014

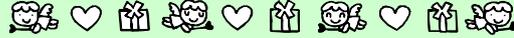


学校内の草花（1月）

【教育目標】 健康（心身を鍛え根気強い生徒） 友愛（親切で協力する生徒） 進取（すすんで学び合う生徒）

ごあいさつ

- 2月 3年生はいよいよ受験本番 -



3学期が始まり3週間余り経ちました。順調に教育活動が展開できていること、また、おかげさまで子どもが風邪やインフルエンザの罹患者もなく毎日過ごすことができていること、保護者や地域の皆様のご支援のおかげと深く感謝申し上げます。

3年生は自ら希望する進路実現に向けて目の色が変わってきました。すでに私立高等学校の受験が終わり、合否の発表がされる一方、県立高等学校の 期選抜試験の出願も終え、これから受験する生徒はますます力を入れて学習に励んでいる様子がうかがえます。さまざまな場で大きな力を発揮し、成果をあげてきた3年生の子どもたちです。これまで見せてくれた力を十分に発揮し、ぜひ希望する進路の扉を開いてほしいと思います。

1. 2年生も学習はもちろん、部活動に精一杯励んでいる様子がうかがわれます。「今度は自分たちの番だ」という意気込みを持ってさらに前へ進んで頑張ってほしいと思います。



平成27年 須賀川市席書大会 おめでとう 特別賞3名 推薦1名 受賞



去る1月10日（土）新春恒例の須賀川市席書大会が須賀川アリーナで開催されました。応募者300余名の中から、一次審査を通過した市内各小中学校から200名の児童・生徒が集い、制限時間の中で決められた作品を完成させます。本校から、一次審査を通過し、席書大会に参加した生徒は4名。暖房を付けているとはいえ、冬の体育館特有の底冷えのする環境の中、集中して作品を完成させました。審査の結果、本校から

<須賀川市長賞> 藤田 直也くん（3年） <須賀川市議会議長賞> 塩田 陽さん（1年）
<須賀川市教育委員会教育長賞> 橋本 侑香さん（2年） <推薦> 大河内望未さん（1年）
が上記記載の賞を受賞しました。おめでとうございます。藤田くん、塩田さん、橋本さんが獲得した賞は、特別賞に該当し、実質1位、2位、3位にあたります。3名は市内の多くの生徒の中から選ばれました。まさに快挙です。

1月23日には橋本克也 須賀川市長はじめ多くの来賓の方が臨席のもと、特別賞を受賞の表彰式が行なわれました。堂々と賞状を受賞する3名の小塩江中の生徒はとでも立派でした。「文字は人なり」といいます。これからも習字を続け、自分を磨き続けて続けてください。

1.10 席書大会の様子



特別賞受賞を記念して（表彰式会場にて）



特別賞を受賞した3名の作品



表彰の瞬間！ 左から藤田直也くん（3年） 塩田 陽さん（1年） 橋本侑香さん（2年）



藤田直也くん 橋本克也 須賀川市長と一緒に

まだまだ伸びるぞ 小塩江中生徒の学力

12月に生徒に「学習に関するアンケート」を実施しました。以下は、その結果の一部です。この結果から小塩江中生徒の“学力”について考えてみます。

項目	あてはまる	概あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
授業は楽しい	13人	20人	6人	2人
分からないことは、聞いたり調べたりして分かるようにしている	19人	11人	10人	1人
間違えた問題はそのままにしないようにしている	13人	24人	3人	1人
家庭学習では、授業で使ったノートやプリント、教科書を使っている	23人	13人	3人	1人

学習についてのアンケート結果より その1

項目	3時間以上	2～3時間	1～2時間	1時間未満
学校が休みの日に、一日どれぐらいの時間、学習しているか	5人	18人	13人	5人

学習についてのアンケート結果より その2

「学生のころは、英語苦手じゃなかったのに、最近全くできなくなったよな」とか「最近、漢字書けなくなってきたよな」など、昔はできていたのに、できなくなってしまっていることがあまりにも多くがっかりしてしまうことが多くあります。

いろいろな理由がありますが、大きな理由として「せっかく理解し、覚えたのに、使い続けていないからだ」ということが言われています。逆のことも言えますよね。かけ算九九はなぜ今もできるのか。それは、理解し、覚えた直後から日常生活の中で使い続けているからです。

このことから、子どもの学習と学力の向上について言えることがあります。

それは、「授業で確実に理解し、(理解したことを)家庭で復習し、繰り返し練習問題を解くなどして確実に定着させること」つまり「理解し、覚えて、使うこと」です。

小塩江中の職員は皆、よい授業をして、すべての子どもが分かるようにしようと努力しています。しかし、それでも今回のアンケートで「授業があまり楽しくない」「授業が楽しくない」と回答している生徒が8名いるということに関して、職員も謙虚にとらえ、授業の質の向上を追求していかなければなりません。

その一方「分からないことをそのままにしてしまう」(12人)「間違えてもそのままにしてしまう」(4人)と回答している生徒が多いことが気になります。学校は教師や友達と学び合う場所です。聞くこと、聞き合うことを大切に学習することが授業内容を理解する上で大切なことです。

また、家庭に帰ってから行なう家庭学習の仕方や時間にも課題はあります。例えば、「授業で使ったノートやプリント、教科書を使っていない」という回答している生徒が4人いること。生徒の皆さん、教科書を使わずにどうやって家庭学習をしているのかな?ちなみに・・・、福島県立高等学校の入試に関わる試験は教科書で学習した内容からしか問題は出題されませんよ。

さらには、家庭学習するために費やす時間も気になるところです。土、日の家庭学習が「時間未満」というのはちょっと残念。無駄に時間をかけるより、効率よくという考えも分らなくはないですが、時間の目安としてよく言われるのは「学年+1時間」。家庭での学習でどれだけ自分と向き合おう時間を作り、集中して学習できるかが学力アップを叶える鍵ともいえます。集中してじっくり復習を中心に家庭学習を進めてみてください。

今回のアンケートから多くのことが分かりました。生徒の皆さん、まだまだ伸びるはず。自分を見つめ直し、正すところは正して頑張ってみましょう。学校評価に関するアンケートも近日中に保護者の皆様にプリントを配布し協力をいただきます。集計後、結果を何らかの方法でお知らせいたします。



テストにのぞむ3年生

受験直前 3年生へ!!

小塩江中の先生方から
受験直前 ワンポイントアドバイス

いよいよ県立高校の入学選抜試験です。焦りや心配もあると思いますが、受験直前、大切にしてほしいことを書きましたので参考に・・・。

新しいことに手を出すよりも、入試直前は自分が積み重ねてきたことに穴がないかを確認すること。できないところはそのままにしないこと。「教科書」を有効に活用して!

一つの教科に偏ることなく、少しでもいいので毎日五教科の学習をバランスよく!

過去問に挑戦!実際に試験時間と同じ制限時間で挑戦し、リズムをつかむ!

健康に関して

- ・ 規則正しい生活を心がけ、早寝早起きを。夜型の方は直すこと。また、食事もちんちんととりましょう。
- ・ 風邪やインフルエンザ予防には万全を期して!かかってしまったらはやく直すことを心がけましょう。



新体育館建築の様子を別アングルから 小塩江未来アリーナ 完成間近!今喜いよいよ完成...



体育館工事が順調に進んでいます。これまでは、外側から様子を眺めていたのですが、教育委員会の方から「ぜひ体育館の工事の様子を直接ごらんになってください」と話をいただき、視察団(笑)を結成!工事の責任者の方にもお願いして見せていただきました。(^^)



渡り廊下から入ったところ
倉庫とトイレができる予定



体育館のフロア部分は屋根ま
で伸びる足場でいっぱい!



屋根の部分、ヘルメットが
ないとゴソソゴソ(ム;)



有賀視察団長(右)です。
ヘルメット似合っていました。